

出演者プロフィール

1st.Vn.桐原宗生



鹿児島県出身。桐朋女子高等学校音楽科(共学)、桐朋学園大学音楽学部にて学ぶ。在学中、N響アカデミー、小澤国際室内楽アカデミー、PMF、サントリー室内楽アカデミー、プロジェクトQ等に参加し、アンサンブルの研鑽を積む。2015年9月から2019年3月まで東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団の第2ヴァイオリン首席奏者を務める。2019年5月より札幌交響楽団の第2ヴァイオリン首席奏者に就任。またピアニスト反田恭平率いるジャパン・ナショナル・オーケストラの創設メンバーとしても活動。第63回全日本学生音楽コンクール高校の部全国大会第2位。ヴァイオリンを中島三枝、堀正文、久保良治各氏に師事。

pf.木原奈津子



桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。ソロを始め、数多くのソリスト、室内楽、オーケストラとの共演、またジャズピアニストである弟の木原健太郎とは2度のジョイフルコンサートで共演。後進の指導にもあたっている。(株)エルム楽器釧路支店ピアノ講師、北海道教育大学釧路校非常勤講師、釧路音楽協会会員、音の環会員。

2nd.Vn.土井 奏



富山市出身。1995年富山大学文学部を卒業後、愛知県立芸術大学音楽学部に入學。1999年同大学を卒業後、セントラル愛知交響楽団を経て、2001年札幌交響楽団に入団。ヴァイオリンを故大澤和夫、服部芳子の両氏に師事。2001年7月岐阜県美濃加茂市にて、2009年2月には札幌ザ・ルーテルホールにてリサイタルを開催。2006年、富山シティフィルハーモニー管弦楽団とブラームスのヴァイオリン協奏曲を、2009年12月には富山大学フィルハーモニー管弦楽団とチャイコフスキーの協奏曲を共演。近年は古楽器によるソロ、室内楽演奏会や、ムジカ・アンティカ・サッポロにも参加している。

pf.木下太陽



京都市立芸術大学音楽学部卒業。同大学院音楽研究科修士課程修了。札幌交響楽団、シンフォニア・コレギウム OSAKAなどオーケストラとの協演、ソロリサイタルの他、伴奏や室内楽でも活動を続けている。釧路音楽協会高後賞、釧路郷土芸術賞受賞。北海道教育大学釧路校・くしろせんもん学校各非常勤講師。

Vla.物部憲一



大阪市出身。1988年3月京都市立芸術大学音楽学部ヴァイオリン専修卒業。同年4月にテレマン室内管弦楽団に首席ヴィオラ奏者として入団。1991年6月に同楽団を退団し渡欧、同年10月ウィーン国立音楽大学に入學。1994年6月に札幌交響楽団に入団、2012年4月より古楽演奏団体、ムジカ・アンティカ・サッポロ主宰。ヴァイオリンを岸邊百百雄、ゲルハルト・ボッセ、ヴィオラをウルリッヒ・コッホ、トマス・カクシュカの各氏に師事。またバロックヴァイオリンをエドワード・メルクス、ヒロ・クロサキ、寺神戸亮の各氏に師事。

Vc.猿渡 輔



千葉県出身。幕張総合高校音楽コースを経て、東京音楽大学、同大学院科目等履修弦楽器研究科を修了。サントリーレインボー21デビューコンサート、チェロコングレスジャパン等に出演。アランギルバート、大友直人の両氏が芸術監督を務める音楽祭MMCJ、アフィニス夏の音楽祭など国内の様々な音楽祭に参加。2008年、札幌交響楽団に入団。2012年、同団と協演。現在、副首席奏者。チェロを佐久間豊治、堀了介、D・フェイギンの各氏に師事。



Cb.斎藤正樹

根室市出身。96年武蔵野音楽大学卒業。ドイツにて元ミンヘン音大教授クラウス・トゥルンブ氏のマスターコースを受講。98年札幌交響楽団に入団。08年に根室、釧路、北広島市でチェロとのデュオリサイタル、18年には入団20周年記念ソロ・リサイタルを根室、釧路、札幌にて開催。コントラバスを藤澤光雄、榎山薫、Zsolt Tibay、村上満志の各氏に師事。

北海道立釧路芸術館 アートホール

〒085-0017 釧路市幸町4丁目1番5号

Tel:0154-23-2381